

(様式2(1))

事業所名: グループホーム はたなか

目標達成計画

作成日: 平成 27年 6月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		情報の共有化	報・連・相の習慣を付ける。	よく“忘れてた”という言葉は聞かすが、忘れないようにする為の手段を考え、行動する。 気を遣わず、注意・声掛けを行う。	12ヶ月
2		拘束なしのケア	何が拘束で、何が拘束でないかを学び、拘束 0 へと繋げていく。	カンファレンスで検討して、勉強会を行う。 スタッフの声掛けによる意識付けを行う。	12ヶ月
3		虐待防止の徹底	ゆとりケア。スタッフのストレスを無くす。	施設・人員等に合った、無理のない勤務をする。	12ヶ月
4		運営推進会議の取り組み方	運営推進会議の発信の幅を広げる。	まず、同法人内の他部署(セラピスト)の方に声を掛け、参加をお願いしてみる。	12ヶ月
5					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。